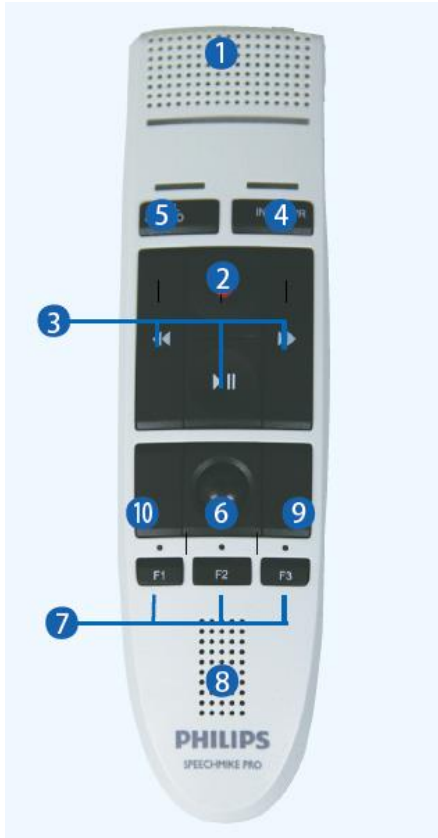


## AmiVoice® SP2 で SpeechMikePro LFH3200 をお使いの場合

SpeechMike はオプションのマイクです。SpeechMike を使用する場合、AmiVoice® SP2 のプログラム CD から「SpeechMike をインストール」を実行してください。

★は、直接入力モードでは認識結果の確定時、エディターモードでは、AmiVoice エディターが出ていない時の動作です。



- ① マイク  
ここにに向かってしゃべります。
  - ② 録音ボタン  
マイクのON/OFFを切り替えます。
  - ③ カーソル移動
    - ▶▶ カーソルを右に移動します。
    - ▶▶▶▶ 入力した声を再生します。  
または再生を停止します
    - ◀◀◀◀ カーソルを左に移動します。
  - ④ 選択ボタン  
文字を選択します。  
しゃべった直後では、直前に出た文字をすべて選択します。  
★テキストを範囲選択します。
  - ⑤ 候補ボタン  
音声入力結果の候補を選択します。  
★テキストを範囲選択します。
  - ⑥ トラックボール
  - ⑦ ファンクションボタン  
F3 ボタンで入力結果をもう一度転送します。(F1~F3 ボタンは、好きな機能を設定できます)
  - ⑧ スピーカー  
ここから声が再生されます。
  - ⑨ 右クリック
  - ⑩ 左クリック
- 裏面 転送ボタン  
変換した文字を転送します。

## ■マイクの持ち方



### 正しい持ち方

専用マイクを片手に持って口をマイクに近づけてください。

親指があごに付く距離(口とマイクの距離が 5cm 以内)で、お使いください。

親指をマイクの「録音ボタン」に、人差し指を転送ボタンに添えて使います。

マイクを持つ手は右手でも左手でも大丈夫です。好みに合わせてお使いください。

人差し指をマイクの「録音ボタン」に添えて使うこともできます。

上の持ち方で、間違えて「録音ボタン」を押してしまう場合などは、こちらの持ち方を試してください。

### 間違った持ち方

#### <離れすぎ>

マイクと口の距離が離れすぎないように気を付けてください。マイクと口との距離が離れると、雑音が多く入ってしまい、正しく認識できません。

#### <スピーカー>

正しくマイク部に音声入力をしないと音声を認識できません。

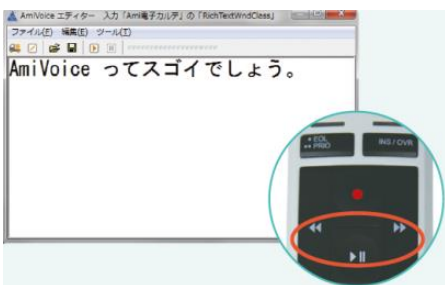
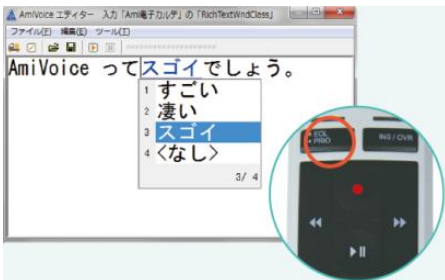
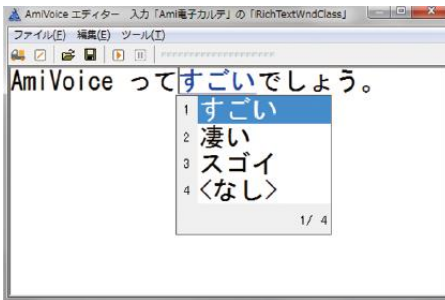
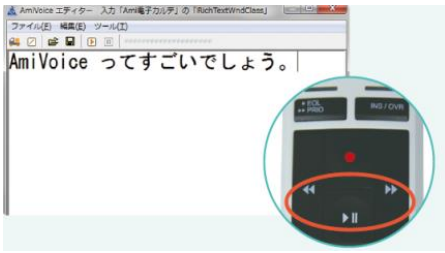
#### <角度>

マイクにはなるべくまっすぐにしゃべるようにしてください。

マイクに対して角度がつきすぎると正しく音声が認識できません。

## ■「候補ボタン」で修正

単語を修正する場合、マイクの「候補ボタン」で必要な単語を選ぶことができます。  
(キーボードやマウスで選ぶこともできます)



① マイクの「カーソル移動」で修正したい単語にカーソルを合わせてください。  
(キーボードの←→、マウスでも合わせられます)

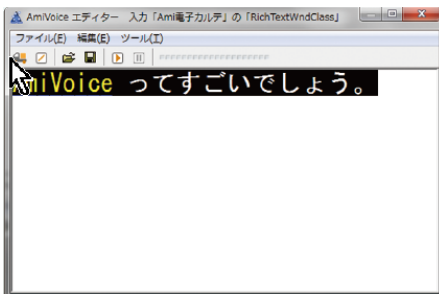
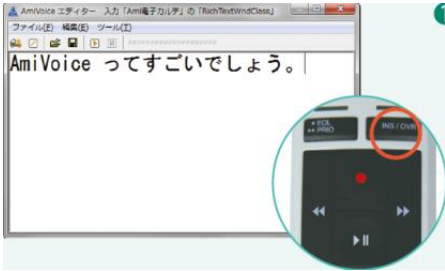
② 入力結果の候補が表示されます。

③ マイクの「候補ボタン」を押して単語を選択します。  
※候補選択中に「選択ボタン」を押すとひとつ上の候補を選択します。  
(キーボードの↑↓、マウスでも選択できます)

④ 候補を選んだら、カーソルを移動させることで確定されます。

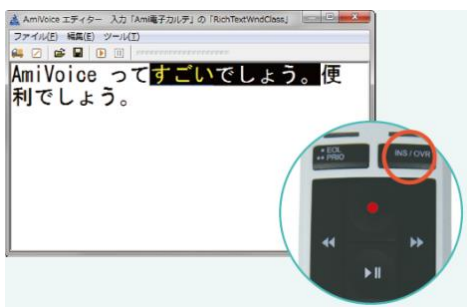
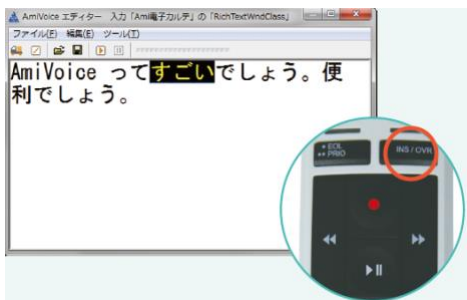
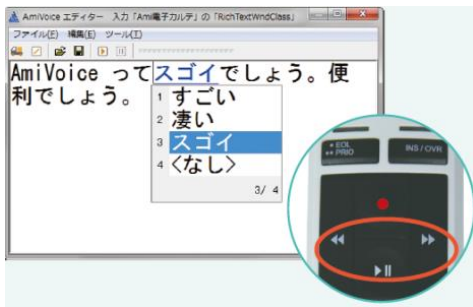
## ■しゃべって上書き修正

必要な単語が候補の中にある場合、しゃべって修正することができます。  
(キーボードで修正することもできます)



- ① 直前の文章をすべてしゃべりなおして修正したいときには、マイクの「選択ボタン」を押してください。  
(しゃべり終わった直後に押してください)
- ② 全文が選択されます。
- ③ その状態でもう一度しゃべりなおすと上書きで修正ができます。  
しゃべって修正するときは、誤って入力されてしまった単語だけを言い直すよりも、そのまわりの文も一緒にしゃべった方がうまく修正できます。

## ■「選択ボタン」を使いこなす



① 修正したい単語にマイクの「カーソル移動」で合わせてください。  
(キーボードの←→、マウスでも合わせられます)

② 1回押す  
その単語を選択します。

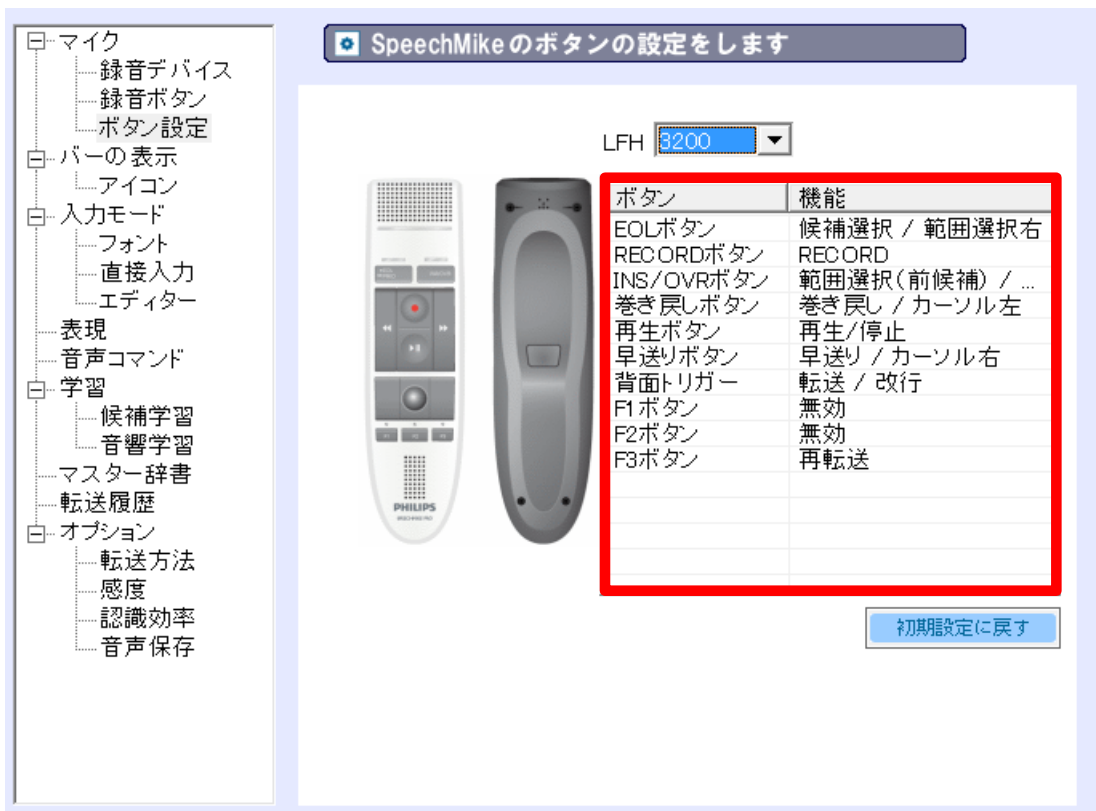
③ 2回押す  
その単語から次の「。」までを選択します。

④ 3回押す  
その単語から先をすべて選択します。

選択された箇所は、しゃべって上書き修正するか、キーボードで修正をしてください。

## ■ボタン設定

マイクのボタンを自由に設定することができます。



### 各種ボタン設定

クリックすると、変更が可能なボタン機能の一覧が表示されます。その中からお好きなボタン機能を選んでください。

### 割当可能な機能

(デフォルトでは割り当てされていません)

- カーソルキー
- スペースキー
- Enter キー
- Back Space キー
- Insert キー
- Tab キー
- Shift キー
- Delete キー
- Ctrl キー
- Alt キー
- 各ファンクションキー
- 各ショートカットキー

## ■ SpeechMike Pro LFH3200 の保証

### 1. 保証期間

弊社出荷日より1年間

### 2. 故障品の対応

保証期間内:無償修理

保証期間外:有償修理

※故障品の授受は SENDバック(修理依頼時の送料はお客様負担)といたします。

※代替品の貸し出しはいたしません。

### 3. 修理受付

セントラル産業株式会社

〒105-0011 東京都港区芝公園 1-3-8 松木ビル 2階

TEL:03-3433-2361

FAX:03-3433-2364

E-Mail:info@cntrl.co.jp

受付時間:土日祝祭日を除く、平日の 9:00~17:30